

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法について
直接法で定額法による減価償却を実施している。
- (2) 引当金の計上基準
退職給付引当金は年度末の要支給額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税込額で表示している。

2. 会計方針の変更 なし

3. 基本財産および特定資産の増減額およびその残高

基本財産および特定資産の増減額およびその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	13,022,718	0	0	13,022,718
小計	13,022,718	0	0	13,022,718
特定資産				
退職給付引当資産	1,972,500	634,333	0	2,606,833
周年行事引当金	1,000,000	0	0	1,000,000
周年行事引当金	2,000,000	0	0	2,000,000
周年行事引当金	1,000,000	0	0	1,000,000
周年行事引当金	1,000,000	0	0	1,000,000
青年部周年行事引当金	2,000,000	0	2,000,000	0
小計	8,972,500	634,333	2,000,000	7,606,833
合計	21,995,218	634,333	2,000,000	20,629,551

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	13,022,718	0	(13,022,718)	0
小計	13,022,718	0	(13,022,718)	0
特定資産				
退職給付引当資産	2,606,833	0	0	(2,606,833)
周年行事引当資産	1,000,000	0	(1,000,000)	0
周年行事引当資産	2,000,000	0	(2,000,000)	0
周年行事引当資産	1,000,000	0	(1,000,000)	0
周年行事引当資産	1,000,000	0	(1,000,000)	0
青年部周年行事引当金	0	0	0	0
小計	7,606,833	0	(5,000,000)	(2,606,833)
合計	20,629,551	0	(18,022,718)	(2,606,833)

5. 引当金の明細

引当金の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	1,972,500	634,333	0	0	2,606,833

6. 担保に供している資産 なし

7. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
建物付属設備	1,028,500	212,469	816,031
什器備品 (会議室テーブル)	314,930	121,378	193,552
什器備品 (金庫)	304,590	46,956	257,634
合計	1,648,020	380,803	1,267,217

8. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
県連補助金	一般社団法人 埼玉県法人会連合会	0	1,694,116	1,694,116	0	一般正味財産
受取全法連補助金	公益財団法人 全国法人会総連合	0	277,000	277,000	0	一般正味財産
助成金						
全法連助成金A	公益財団法人 全国法人会総連合	0	20,265,800	20,265,800	0	指定正味財産
全法連助成金B		0	356,276	356,276	0	一般正味財産
合計		0	22,593,192	22,593,192	0	

9. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内容	金額
経常収益への振替額	0
事業費計上による振替額	20,265,800
経常外収益への振替額	0
目的達成による指定解除額	0
合計	20,265,800

10. 関連当事者との取引の内容 なし

11. 重要な後発事象 なし

12. その他 なし